

会えて嬉しい！ やって楽しい！ 赤まる便り

石狩市社会福祉協議会

【説明】

- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、地域活動の中止・休止を余儀なくされ、地域の方が集まり顔を合わせる機会が著しく減少しましたが、訪問活動であれば多くの団体が比較的抵抗なく取り組めた様子で、想像を大幅に上回る数の参加がありました。
- ・脳トレ問題を配布するだけでなく、ボランティアがまる付けを行うことで、参加者とボランティアの頻回な交流、参加者のモチベーションにつながり大変好評でした。ただ、これまで行ってきた事業で脳トレ問題のプリントを行う場面では、「間違っているのが恥ずかしい」「人に自分の答えを見られたくない」と自分の答えを見られることに抵抗のある方も少なくありませんでした。そのため、まる付けすることを条件にはせず、参加者が好きな方法を選べるようにしました。
- ・準備に関しては想定していたよりも膨大な量になり、職員だけでは準備が追いつかないほどになっていましたが、他事業所やボランティアの協力を得てスムーズに準備することができました。コロナ禍で活動が減っていたボランティアが活躍してもらおう場を少しでも増やすことができ、これまで関わりのなかった他事業所ともつながることができました。

